

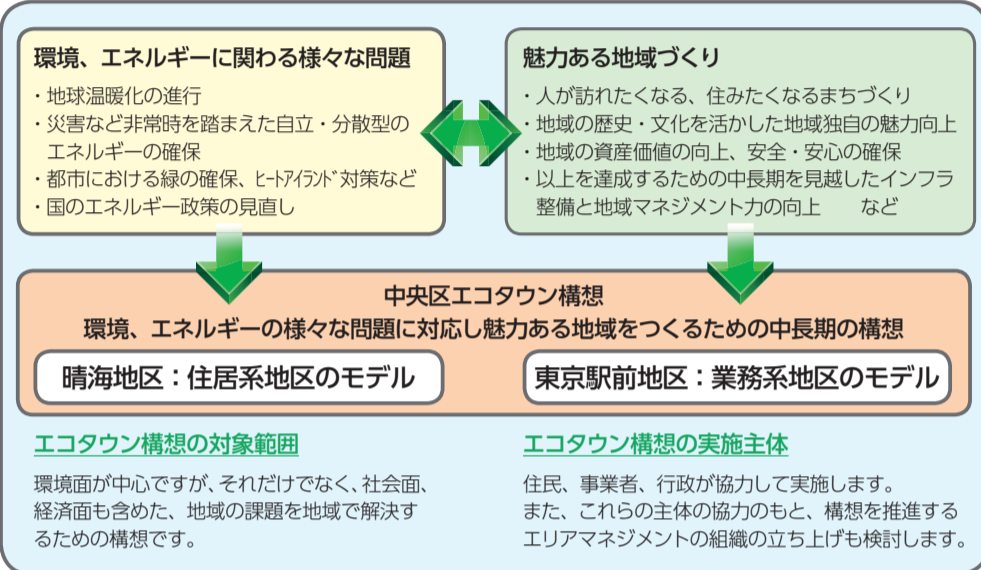


中央区環境情報誌

中央区ホームページ <http://www.city.chuo.lg.jp>

「中央区エコタウン構想」がまとまりました

中央区エコタウン構想とは



地球温暖化をはじめとする環境問題への対応は近年ますます重要度を増し、喫緊の課題となっています。これらの問題は私たちの生活にも身近であり、その解決に向けて取り組むことが必要です。また、平成二十三年三月の東日本大震災は、エネルギーをどのように確保し、どのように使うべきかという課題を改めて私たちに突きつけました。エネルギー問題は地球温暖化と深く関わるものであり、あわせて考えていくことが重要です。

住宅系のモデル地区として「晴海地区」、業務系のモデル地区として「東京駅前地区」を対象に策定した「中央区エコタウン構想」(以下「エコタウン構想」という。)

は、これらの問題に対して、区民、事業者、区が一体となって地区レベルで取り組み、解決していくことを目指しています。さらに、単に環境に配慮するだけではなく、地区全体の魅力や価値を高め、経済活動や様々な活動が活性化してより暮らしやすい街になるような具体的な取り組みを提示しています。

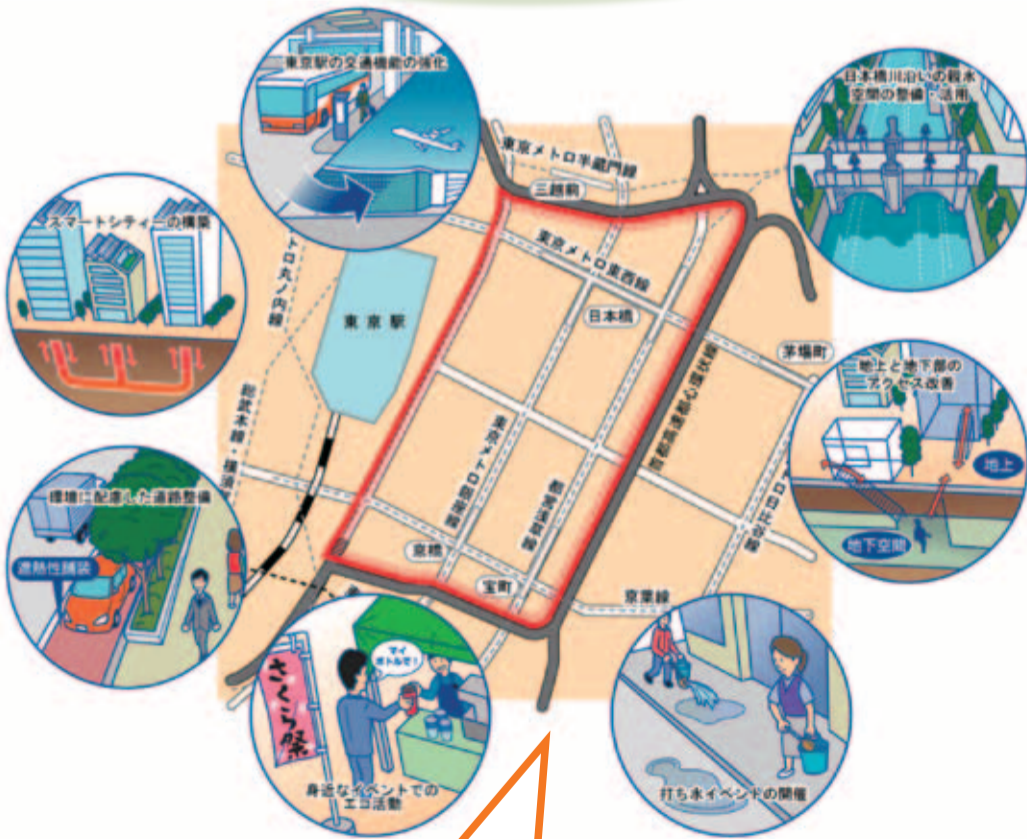
今後は、地区の住民や事業者、行政が一体となって、「エコタウン構想」に示す取り組みを着実に推進することで、環境に配慮した「エコタウン」の実現を目指していきます。

※構想の詳細については、区のホームページをご覧ください。

東京駅前地区が目指すまちの将来イメージ

日本の中心の業務系地区において、事業者、住民、来訪者の参加や協力のもと、環境負荷の削減が図られ、「日本の玄関口」としての魅力と活気に満ちあふれた、

【東京駅前地区エコタウン】の実現

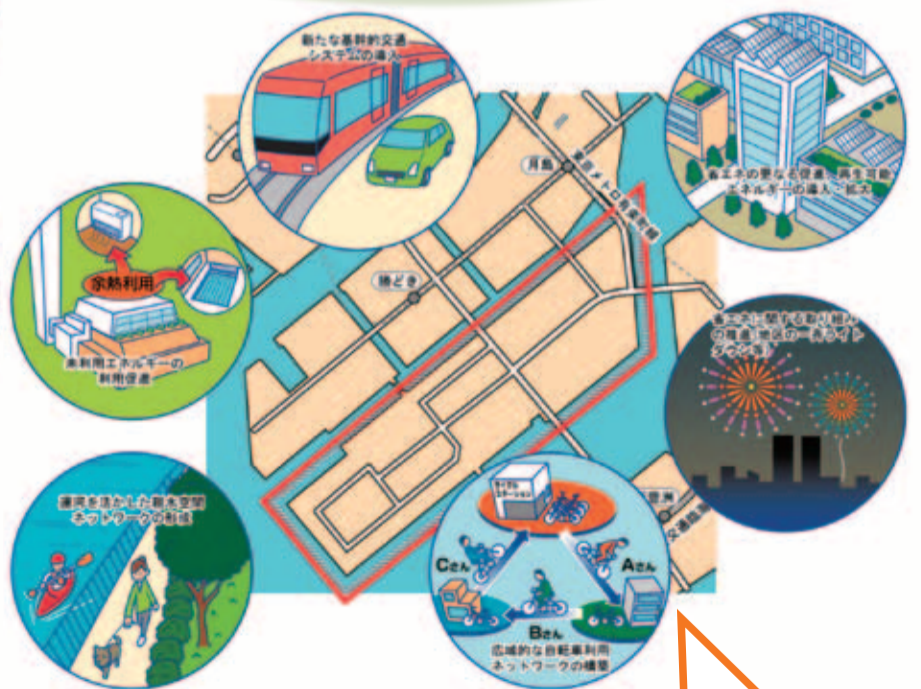


- 東京駅周辺の交通機能の強化により羽田・成田空港へのアクセス性が向上しています。
- 広場やゆとりある歩行空間、緑と水辺の整備、地上と地下のアクセス改善など歩いて楽しいまちとなっています。
- スマートシティ構築など日本を代表する低炭素な地区となっています。
- 打ち水、イベントでのエコ活動など江戸の知恵と技術を活かした環境配慮の取り組みが実施されています。
- 区民、事業者、区の連携のもと、エリアマネジメントの仕組みが確立されています。

晴海地区が目指すまちの将来イメージ

都心部の住居系地域において、住民、事業者、来訪者が活動することによる環境負荷の削減が図られ、快適性や利便性が高く、豊かな水辺や緑に囲まれた、

【晴海地区エコタウン】の実現



- 地域の資源である未利用エネルギーが有効に使われています。省エネ、再生可能エネルギーの利用と合わせて、低炭素型のまちが実現しています。
- 人口の増加に合わせた新たな基幹的交通システムの導入やコミュニティサイクルの導入により、環境負荷の小さい移動が実現しています。
- 運河を活かした緑豊かな親水空間ネットワークが形成され、生活に潤いを与えています。
- 地区の住民や事業者による既存のまちづくりの組織が、エリアマネジメントの仕組みを確立し、活発に活動しています。

歩きたばこ・ポイ捨て禁止です。

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

「中央区歩きたばこ及びポイ捨てをなくす条例」

中央エコアクト 認証事業所・第9号

一般社団法人 日本アルミニウム協会

「できることから始めた環境負荷低減運動が、
大幅な電力使用量と電気代削減につながりました」

きっかけは、環境への
配慮を自ら示すことから

約百四十社のアルミニウム関連企業をまとめ、アルミニウム産業の発展をめざす日本アルミニウム協会は、三年前に中央エコアクト(中央区版二酸化炭素排出抑制システム)事業所に参加しました。そこに至るまでの経緯を村山拓己専務理事は次のように語ります。

「アルミニウムは環境に優しい素材だと外部にPRしていながら、平成二十一年五月に赴任した事務所内の電気の無駄遣いはそれにふさわしくないものでした。環境への配慮を自ら示す必要があると思ったのです。」
そこで、就任直後から環境負荷低減運動を開始します。蛍光灯の間引き、反射板の取り付け、使わない部



窓際の照明を間引きしても事務に支障のない明るさ



残業時にはLEDスタンドを使用

屋やトイレの照明を消す、窓にブラインドやカーテンを引かず自然光を採り入れるなど、できることからスタート。それだけでも効果は上がりましたが、さらなる省エネのために照明をLEDに替えようとなりました。しかし、当時のLEDランプは高価で、事業所内のすべての照明を交換すると多大な費用がかかります。そこで出会ったのが中央エコアクトでした。

電気代を三年間かけて年間約七十三万円も削減

省エネ機器等導入費助成制度を活用し、LEDランプ等を三年間にわたって導入し、平成二十三年六月には事務所内の照明をすべて省エネタ



展示室も開放的な明るさに



環境への配慮を語る、村山専務理事、石川参与、小安主査(右から)

イブに交換することができました。もちろんそれ以外にも、昼休みにはパソコンの電源は落とす、席を離れるときは一時休止状態にする、残業はしない、残業をする場合はLEDのスタンドを使用する、サマータイム、クールビズの導入など、さまざまな環境負荷低減活動を行ってきました。

「その結果、平成二十年度から二十三年度の三年間をかけて、年間の電力使用量は約55%減、電気代は約53%減の約七十三万円も削減することができました。電気代だけでいえば、導入前に年間約百三十八万円あったものが約六十五万円にまで減っています。」と村山専務理事は胸を張ります。

節電効果が目で分かる工夫も大切

こうした毎月の電力使用量推移はグラフ化して掲示板に貼り出します。石川邦夫参与は「ちよつとしたことでも積み重ねれば何十万円単位で削減できる。区役所からの後押しもありがたかった」と語れば、小安主査は「こうした活動はトップダ

ウンによる推進と舵取りが効果的だと実感しました。成果が見えるように工夫したことも大きかった」と感想を述べます。
節電に関しては「限界の感がある」と語る村山専務理事ですが、次に考えているのは省エネのために不要なコピーをとらないことか。今後も中央エコアクトに積極的に取り組みながら環境活動をさらに進めたいと結んでくれました。



掲示板には、自主行動計画、電力使用量推移などを掲載して環境負荷低減に積極的に取り組んでいる

参加事業所募集中!

区では、中央エコアクトに参加される事業所を募集しています。中央エコアクトに取り組むことで、事業活動に伴う光熱費の削減を図ることができます。また、省エネルギー機器等導入費助成制度の優遇などの特典もあります。

- 問合せ先 環境政策課温暖化対策推進係 ☎ 03(3546)5406
- ホームページ http://www.city.chuo.lg.jp/kurasi/kankyo/taisaku/eco/chuoecoact_jigyosho/index.html

環境に関する助成金

名称	対象機器等	対象者	問合せ先
自然エネルギー及び省エネルギー機器等導入費助成(住宅用)※	太陽光発電システム、ソーラーシステム等、高効率給湯器、高反射率塗料等	区民、分譲共同住宅管理組合、賃貸共同住宅所有者	環境政策課温暖化対策推進係 ☎ 3546-5406
自然エネルギー及び省エネルギー機器等導入費助成(事業所用)※	太陽光発電システム、LEDランプ・エアコンディショナー等の省エネルギー機器	区内に事業所を有する中小企業者等	環境政策課温暖化対策推進係 ☎ 3546-5406
環境経営認証取得費助成	エコアクション21、エコステージ、ISO14001、グリーンプリンティング、グリーン経営認証	区内に事業所を有する中小企業者等	環境政策課温暖化対策推進係 ☎ 3546-5406
電気自動車購入費助成	電気自動車、プラグインハイブリット自動車	区民、区内事業者	環境政策課環境調査係 ☎ 3546-5408
民間緑化助成※	屋上・ベランダ緑化、壁面緑化、接道部緑化、接道部以外の地上部緑化	区民、区内事業者	水とみどりの課緑化推進係 ☎ 3546-5434

※ 工事前に助成金の申請が必要です。

中央区の森へ

行ってみませんか？

中央区の森をご存知ですか？

森林は地球温暖化の原因となる二酸化炭素を吸収するという大切な役割を果たしています。中央区では、平成一八年度から、森林を荒廃から守り・育てるため、「中央区の森」事業を進めています。



この寄附金は「中央区森とみどりの基金」に積み立て、森林保全活動を行う団体への活動費助成等に使われます。

「中央区の森」は登山道に接しています。浅間尾根登山口からハイキングコースが整備されていますので、皆さんも一度登ってみてはいかがでしょうか。

また、中央区では、間伐や炭焼きを体験できる「中央区の森体験ツアー」を実施しています。詳しくは、区のおしらせやホームページをご覧ください。

中央区の森寄附金への協力ありがとうございました。

中央区の森事業にご寄附いただき、ありがとうございます。おかげさまで、事業開始から平成二四年三月末までの寄附金合計額は三百六十二万五千八百八十九円になりました。



TOPICS!!

事業者・団体の皆さんのCSR活動を応援します！

近年、環境に配慮するため、CSR活動の一つとして、環境活動に力を入れている事業者や団体が増えています。

区では、そんな皆さんのニーズにお応えするため、平成二四年度より、区内事業者・団体の方を対象に、「中央区の森」を活用した森林保全活動事業に係る費用を一部助成しています。

興味のある方は、ぜひ一度ご相談ください。

平成二三年度にご寄附をいただいた方(順不同)
○個人
日暮則武様、永嶋久子様、増子恭代様、中田さと子様 ほか四名
○団体
株式会社ミルックス様、環境ステーション株式会社様、茅場町二・三丁目町会様、浜二ラジオ体操会様、中洲あやめ会様、エコ・アクション・ポイント事務局(株式会社ジューシービー)様 ほか二団体
千円以上のご寄附をいただいた方には、「中央区の森」の間伐材を使用したオリジナルノベルティグッズを差し上げています。ペン立て、ストラップ、マグネットなどの中から好きなものをお選びいただけます。



みんな「中央区の森」で待っているぞ！



電車・バス利用の場合
JR五日市線「武蔵五日市駅」より西東京バス数馬行き「浅間尾根登山口」下車
車利用の場合
圏央道 あきる野I.Cより約30km
中央自動車道 上野原I.Cより甲武トンネル経由約25km
※現地に駐車場はありませんのでご注意ください。

【問合せ先】環境土木部水とみどりの課環境活動係 ☎ (3546) 5654

第9回「エコまつり」

楽しいイベントで学ぶエコ活動



6月3日(日)、あかつき公園と中央区保健所で「第9回エコまつり」が開催されました。今年のテーマは「知ろう！やろう！私たちにできるエコ」。会場では、コーナーを回ると景品がもらえるスタンプラリーも行われ、エコについて体験しながら楽しく学べる環境イベントとなりました。

公園内の「ゴミの中からこんなもの展」「リサイクル自転車販売」は、粗大ゴミの中からまだ使えるものを展示し、抽選により無料で提供したり、放置自転車を抽選で当選者に販売したりする人気のコーナー。抽選時には喜びの声に交じってため息も聞こえました。58店舗が出店したフリーマーケットも大盛況でした。

保健所2階では、「中央エコアクトで地球温暖化防止にチャレンジ!」「夏の節電アイデア紹介!」「中央おもちゃの病院」などのコーナーが開設されました。5階では『中央区の森』間伐材で自分だけのフォトフレーム作り「オリジナル・マイうちわ作り」「檜原村の森の植物を使った工作」コーナーが開設され、広いフロアが家族連れでいっぱいになりました。また、学校給食の残りなどの生ゴミから作った肥料で育てたキャベツを使ったお好み焼きは大人気。用意した500食があっという間になくなりました。

今回のイベントを通じてリサイクルやリユース、節電などの身近なエコ活動から環境問題に取り組むことの大切さを感じていただけたのではないのでしょうか。



クリーンデーが行われました！



今年のクリーンデー(区内一斉清掃)は、ごみゼロの日(5月30日)に近い日曜日の5月27日に多数の皆様方のご協力をいただき、実施しました。

参加団体数・参加者数も年々増加して、今年は280団体、1万7千人を上回る方々にご参加いただきました。なお、当日実施できなかった学校や企業などの方々には、5月、6月を中心とした都合の良い日に実施していただいています。

清潔で美しいまちづくりを進めて、区民の方や中央区を訪れる方々に喜んでいただけるよう、今後ともご協力をお願いいたします。

さらに、クリーンデーでの活動を契機として、地域コミュニティが活性化されることを願っています。

日曜日の早朝からのご協力、ありがとうございました。



ご協力いただいた皆様の声

●高野拓也さん(晴海アーバンプラザ)
6年前からクリーンデーに参加しています。自分たちが住んでいる場所はきれいにしてほしいという気持ちは大切だと思います。清掃には1時間くらいかかりますが終わるとやっぱり気持ちがいいですね。これからも続けていきたいと思っています。

●山野井幸子さん(晴海スカイリンクタワー)
清掃活動は地域で40年前から行ってききましたので、クリーンデーも始めから参加しています。以前は住民の方も少なかったのが最近では多くなりました。朝潮運河の船着き場には大量のいろいろなゴミが漂着しますし、足場も悪いので気をつけながら今年も大勢で清掃しました。清掃後の爽やかな気持ちは格別ですね。

緑のカーテン 成長中!!

緑のカーテンとは、建物の壁面や窓等をツル性の植物で覆い、夏の強い日差しを遮ることで、冷房の使用を減らすなど、節電しながら、屋内で快適に過ごすことのできる地球にやさしい自然のカーテンのことです。植物自体が水分を含んでいるため、その蒸散による気化熱(水分が蒸発する際に周囲から熱を奪う)の効果も期待できます。また、植物の光合成により二酸化炭素(CO₂)の削減にもつながります。



昨年、区では八丁堀にある京華スクエアにおいて試験的に緑のカーテンを設置しました。ゴージャスなヘチマの収穫も楽しめました。さらに、ヘチマや西洋アサガオの大きな成長と開花により、壁を密に覆う立派なカーテンとなりました。その後も、緑のカーテンを撤去する10月上旬まで、日差しを遮るといった目的を果たすことができました。



今年度も京華スクエアにおいて、緑のカーテンの設置を行いました。お近くにお越しの際は是非緑のカーテンを観察してみてください。緑のカーテンはご家庭でも設置できます。緑のカーテンは省エネ効果だけでなく、アサガオは花を楽しめ、ゴージャスは収穫し料理をして楽しむことができます。また、ヘチマは実を使ってタワシを作ることでもできます。ご家庭の趣味にあつた緑のカーテンを楽しみましょう。



▲京華スクエア(昨年8月頃)

公園・道路でLED灯を導入しています

中央区では、従来の照明よりも大幅な省電力化、長寿命化およびCO₂排出量の抑制を図るため、公園や道路でのLED灯を導入しています。

公園灯については平成23年度からLED化を図っており、現在では6公園にLED照明が整備されました。街路灯については今年度からの試みで、毎年40基ずつ更新していく予定です。



＜今年度のLED化整備予定＞
【公園灯】
石川島公園、黎明橋公園、明石町河岸公園
【街路灯】
道路幅員6m以下の路線



▲築地川亀井橋公園

問合せ先

公園灯については
環境土木部水とみどりの課
公園河川係 ☎(3546) 5435

街路灯については
環境土木部水とみどりの課
道路緑化施設係 ☎(3546) 5437



▲楓川宝橋公園

今年も節電にご協力をお願いします

今夏も続けよう!! 「節電」

今夏も電力供給不足が懸念されています。引き続き各ご家庭、事業所において節電などの省エネを実践しましょう。ただし、熱中症などにならないように、無理のない範囲で体調に気を付けながら取り組みましょう。

涼しく過ごすひと工夫

日本には、古くから高温多湿の夏を涼しく過ごすための知恵がたくさんありました。こうした知恵を活用し、電気を使わずに涼しく過ごす工夫をしてみませんか。



打ち水をする

朝や夕方にバルコニーや庭などに雨水やお風呂の残り水で打ち水をすると、水が乾くまでの間、気化熱の効果により溜まった熱を逃してくれます。特に、熱を溜めやすいコンクリートやアスファルトでの打ち水は効果的です。

衣服を工夫する

素早く汗を吸収し蒸発させる素材や通気性のよい素材などを選び、気温に合わせて調節することで、快適に過ごすことができます。また、帽子や日傘を利用すれば日射を遮り、体感温度を下げるすることができます。



寝具を工夫する

素早く汗を吸収し蒸発させる素材や、い草や麻などの素材を選ぶと、気温の高い夜でも寝苦しさや和らぎ、より快適に過ごすことができます。

お知らせ

★中央区子ども環境サミット2012

7月14日(土) 午前9時から12時まで 中央会館「銀座ブロッサム」ホール
専門講師による「環境」をテーマとした講演と、中学校第2学年の生徒による研究発表などを実施します。なお、一般席は限られていますので、着席できない場合があります。
【問合せ先】教育委員会庶務課庶務係 ☎(3546) 5503

★中央区の森体験ツアー

10月下旬開催予定

★フリーマーケット

9月29日(土) 月島第二児童公園 / 11月10日(土) 浜町公園
※雨天の場合は翌日に延期

【問合せ先】環境土木部水とみどりの課環境活動係 ☎(3546) 5654

★花と苗木の即売会

10月12日(金) 浜町公園 / 10月13日(土) 月島第一児童公園
【問合せ先】環境土木部水とみどりの課緑化推進係 ☎(3546) 5629

★子どもとためす環境まつり

10月20日(土) 午前10時から午後3時まで 日本橋小学校

★リサイクル教室

毎月、題材を変えて実施しています。
詳細は「区のお知らせ 中央」またはホームページをご覧ください。